

「女性活躍に向けた事例発表会」のお知らせ

熊本市では、女性が活躍できる環境を整え、意欲の向上を図る取り組みを行っています。その一環として、「女性活躍に向けた事例発表会」が開催されます。女性活躍に向けた機運を醸成し、女性の力を地元企業や地域経済の活性化に生かすことが目的です。

当日は、1部に基調講演「経営戦力としての女性活躍～女性管理者を増やすには～」を実施。2部に女性活躍企業の事例発表や女性グループによるアイデア発表が行われます。参加希望の方は、下記問い合わせ先よりお申し込みください(はあもにいでは受付を行っておりません)。

1/22(金) 13:30～17:00

会場 熊本市男女共同参画センターはあもにいメインホール **料金** 無料

講師 基調講演：布川 裕子氏(一般財団法人女性労働協会専務理事)

定員 会場参加 100名 ※お子さま連れでのご参加も可能です。
インターネット聴講 100名(いずれも先着順)

申込 12月21日(月)から電話 096-288-3553 か FAX 096-288-3556 で(株)きらり。コーポレーションへ(FAXの場合は住所・氏名・電話番号を明記)

託児 1歳半～未就学児 10名まで(1月12日(火)までに要予約・先着順・無料)

問 熊本市男女共同参画課 電話 096-328-2262

相談窓口について

相談は無料。どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺います。秘密は固く守られます。

【男女共同参画課相談室】(熊本市役所内)

専門相談		
専門相談 面談予約専用電話	月曜日～金曜日 10:00～16:00	096-352-2587
内容	相談日時	
心理相談	生き方、心まつわる様々な相談を臨床心理士がお受けします。※奇数月は男性心理士、偶数月は女性心理士が対応	第2火曜日 13:00～16:00 面談相談
DV法律相談	DV(パートナー等からの暴力)に関する相談に弁護士がアドバイスします	第2・3木曜日 13:00～16:00 面談相談
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・各種ハラスメントなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	第4木曜日 13:00～16:00 面談相談

【熊本市DV相談専用電話】

電話番号	096-328-3322	
DV相談	パートナー等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	月曜日～金曜日 8:30～17:15 電話相談

※一般相談は、2019年4月1日より廃止になりました。ご相談は各区福祉課でもお受けすることができます。その他、熊本市にお住いの方は、こころの健康センター、子ども・若者総合相談センターなど、内容等によりご相談先がございます。

※はあもにい総合相談室は、2019年1月に移転しました。

わたしの ギャラリー

12月の「わたしのギャラリー」は、「ガラスアート・シルエットアート3人展」さんによる展示がありました(1日(火)から15日(火)まで)。風景画やクリスマスツリーを模したガラスアート作品もあり、はあもにいのギャラリーを美しく彩ってくれました。

今回は1月4日(月)～18日(月)の期間「中村哲氏写真展」が予定されています(※12日(火)休館日除く)。



【熊本市男女共同参画センターはあもにい情報紙】 はあもにい通信

※通信はホームページでもご確認ください

2021.1月号 vol.103

発行日/2020年12月25日

編集・発行/熊本市男女共同参画センター
はあもにい

☎ 096-345-2550

はあもにい講座・催しのご案内

予 参加には申し込みが必要です。
託 お子さんをお預かりします。事前予約。

熊本市男女共同参画センターはあもにいは、感染症防止対策を行いながら運営しています。情報資料室は新聞・雑誌の閲覧などは可能ですが、一部制限を継続しています。詳しくはホームページ等をご確認ください。ご利用に際しては、感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

【メインホール・多目的ホール催事予定につきましてはホームページをご確認ください】

参加者募集

※予定変更場合があります。参加の際は感染予防にご協力ください

よんで😊よんでの会

はあもにい幼児室スタッフがおすすめ絵本や紙芝居の読み聞かせ、ふれあいあそびを行います。パパ、ママ、お子さんの参加をお待ちしています。

1/5(火) 11:00～(30分程度)

会場 1Fロビー

対象 就学前のお子さんとその保護者

料金 無料 **申込** 不要

はあもにい支援グループ 募集

はあもにいを拠点に男女共同参画に関する活動を行うグループ(原則発足3年未満)を支援します。書類・面接による選考があります。

- 支援内容**
- ①活動の場としての貸室提供(利用部屋制限、回数制限あり)
 - ②印刷機の使用(使用料無料※印刷用紙要持込)
 - ③はあもにいフェスタ等、発表の場の提供
 - ④活動日の託児
 - ⑤メールボックスの提供 など

申込 2月19日(金)までに申請用紙に必要事項を記入し、はあもにいへ提出。募集要項・申請用紙は、当センターまたはホームページから入手可。

今さら聞けない ビジネスマナー講座

後輩に教える立場になって「今さら誰かに聞けない」ままになっているマナーはありませんか? 名刺交換や取引先紹介、席次、ビジネスメールの文章など、「今さら聞けない」ビジネスマナーの基本を学び、今の時代に合わせてアップデートしましょう!

2/20(土) 10:00～正午

会場 2階学習室 **料金** 無料

講師 鶴田 陽子氏
(肥銀ビジネス教育株式会社)

対象 どなたでも
(キャリアアップ、再就職を考えている方など)

定員 20人(先着順・要事前申込)

申込 1月5日(火)午前9時から電話および右記申込フォームで受付(HPにもリンクあり)



相談受付

行政相談

社会福祉のこと、医療保険や年金のこと、役所の手続きのこと…あなたの悩みを行政相談委員に相談しませんか?

1/4(月) 13:00～15:00

会場 1階ロビーまたは応接室 **料金** 無料

相談員 伊藤一敏さん・吉永伯枝さん
(総務省 行政相談委員)

問合せ 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662
☎0570-090110(行政苦情110番)

毎月開催 働き方相談所

就職活動や就業に関する不安、現在の仕事に対する悩みなどに個別に対応します。求人検索も行います(この場での紹介状発行は行いません)。1歳～未就学児の託児あり(10日前までに要予約)。子ども同席可。

1/20(水) 10:00～16:00
(1人1時間程度)

相談員 ハローワーク相談員 **料金** 無料

申込 電話で随時受付(開館日の9時～19時)

年末年始休館日のお知らせ

年末年始は12月29日(火)～翌年1月3日(日)まで休館いたします(※28日(月)は通常の休館日です)。年明けは1月4日(月)から開館いたします。2021年もどうぞよろしくお願いいたします。



熊本市男女共同参画センター

はあもにい HARMONY

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10
TEL : 096-345-2550
FAX : 096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

【開館時間】
ホール・研修室 / 9:00～21:30
情報資料室 / 9:00～19:00

【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌平日・12月29日～翌年1月3日)



※公共交通機関の利用の協力をお願いいたします。

◆熊本電鉄バスをご利用の場合

- ⇒C1、3乗車で「男女共同参画センターはあもにい前」下車
- ⇒C4、5、6、7、9乗車から「済々黉前」下車

※C1、3のバス停は、はあもにい目の前です。



「当たり前」にとらわれない
人生は選択の連続ですが、学校を卒業すると、女性の方がより多くの選択を迫られるようです。
例えば、結婚や子どもが生まれることで仕事を続けるか辞めるかと考える男性は多くないでしょう。また、パートナーの転勤では、女性は「当然、ついていくもの」という空気に包まれ悩むことも。これらはすべて「自分(女性)の仕事より、夫(男性)の仕事が優先させるのが当たり前」と、多くの人が無意識に考えているからでしょう。
そもそも「当たり前」って、何でしょうか。多くの人がそう思っていることではありませんが、だからといってそれが必ずしも正しいわけでも、誰にでも当てはまるわけでもありません。個々に事情や希望は異なるため、「当たり前」から外れた判断をした結果になったりすることは往々にしてあるものです。
そんなとき、何だか肩身が狭い思いになる自分の気持ちも、周りの雰囲気も、変わればいいなと思っています。
所詮「多くの人がそう思っているだけ」の「当たり前」。時代や地域、事情が変わればいとも簡単に変わるのです。親の時代の「当たり前」と自分、そして子ども世代の「当たり前」がそれぞれに違うように。
「当たり前」がそれぞれに違うように。
「当たり前」で押しつぶされ、選肢を狭められる窮屈さから、誰もが自由になれる社会になっていくことを、新しい年に祈ります。

※2020年は大変お世話になりました。21年もどうぞよろしくお願いたします。

館長 坂本ミオ

はあもにいの事業や活動をご紹介します

SDGsについて学ぶ講座も これからの企業にジェンダーの視点を

昨年度初めて実施した、企業で働く男性向けの本格的男女共同参画基礎講座「メンズカレッジ」。講座終了後はその内容を冊子化。この一連の企画は、「第14回事業企画大賞」奨励賞を受賞しました（受賞詳細は右面記事で紹介）。

今年度も、同タイトルで9月から11月まで全3回の講座を実施。前回に引き続き、第1回では熊本大学法学部教授・鈴木桂樹先生による男女共同参画の基礎知識を学ぶ講座を行いました。

また、第2回には、SDGsについて学ぶ講座を新たに実施。「SDGs de 地方創生ゲーム公認ファシリテーター」の熊野たまみさんを講師に、「SDGs視点から考えるジェンダー平等」のテーマで、ワークも交じえてお話しいただきました。

第3回は、弁護士・森あいさんによるLGBTの基礎知識についての講座。第7期はあもにいウィメンズカレッジとの初の合同開催で、性別問わず多様性を学ぶ場となりました。

受講生からは「多様性の中で一人ひとり进行すること。個性を大切にすること。より良くするためにはどうしたらいいかをみんなで話し合い、解決していくことが大切」という声が寄せられました。



ウィメンズカレッジとの合同開催風景。性別の枠にとらわれないさまざまな気づきが得られた時間となりました。



例年、堅苦しくなく、かみ砕いた表現でとても分かりやすいと評判の鈴木教授の男女共同参画講座



第2回講座内のワークでは、「自分の職場に当てはめると、想像以上の課題の多さに驚いた」の声も

はあもにいメンズカレッジ

～男性に知ってほしい 男女共同参画とダイバーシティ～
 日時：2020年①9月15日(火) ②10月14日(水) ③11月14日(土)
 ①②14:00～16:00 ③10:00～12:00

- ①男女共同参画の基礎知識～いま、なぜ、どんな男女共同参画なのか
講師：鈴木桂樹氏（熊本大学法学部教授）
- ②SDGs視点から考えるジェンダー平等
講師：熊野たまみ氏（SDGs de 地方創生ゲーム公認ファシリテーター）
- ③多様性を認め合う社会～LGBTの基礎知識
講師：森あい氏（弁護士・くまにじメンバー）

参加者：①16人 ②12人 ③14人

全国女性会館協議会「第14回事業企画大賞」で奨励賞を受賞

男性の意識、企業や組織の環境・制度（空気）を変える最初の入口に

令和2年11月25日に行われた「特定非営利活動法人全国女性会館協議会第64回全国大会in熊本」。その中で、「第14回事業企画大賞」授賞式が行われ、熊本市男女共同参画センターはあもにい、【男性に知ってほしい！男女共同参画とダイバーシティ「はあもにいメンズカレッジ」および「GEジャーナル」】の企画で奨励賞をいただきました。

この賞は、協議会に所属する全国の施設が、企画・実施した男女共同参画に関わる事業を社会的に評価するものです。

はあもにいの企画は、企業に勤める男性を真正面からターゲットとした点、事業全体を通して個人の意識や組織の環境・制度などを変える気づきや行動を変えることにつながる内容であった点、また、LGBTの基礎講座を組み込むなど男性・女性の枠に閉じこもらな

かった点などが評価され、今回の受賞につながりました。



授賞式はくまもと県民交流館パレアで行われ、全国女性会館協議会代表理事 納米恵美子氏から表彰を受けました。

今回の企画は、昨年度事業「メンズカレッジ」全3回講座の実施と、その講座内容の冊子制作・発行で構成されています。

(A)
平日午後
全3回の
2時間講座

対象：一般男性
主に企業の経営者、総務、人事担当者など

(B)
講座内容の
冊子化

GEジャーナル
Vol.1（創刊号）
A4判16ページ
フルカラー 800部発行

対象：どなたでも
女性の社会参画推進を
希望している県内企業
・全国の男女共同参
画に関わる企業、施設
など

上野先生、フェミニズムについて ゼロから教えてください！

上野千鶴子・田房永子／著 大和書房

タイトル通り、日本の女性解放運動の歴史から、母娘関係、セクハラ・性暴力、働き方、恋愛結婚出産育児その他もろもろについて、社会学者の上野先生に、漫画家・ライターの上野先生がゼロから質問していく対談形式で語り合います。

田房さんは、男性に性被害をわかってもらおうとする時、「身内や恋人に変換し想像してください」と説明することに違和感があると言います。上野先生は「所有物を傷つけられた男性の怒りを指しているだけ」と言い、「性暴力は女性問題ではなく男性問題である」と断言します。このように、日常で引っ掛かりを感じる事柄やモヤモヤが、端的な言葉で語られます。

世代・性別を超えて読んでもらいたい、フェミニズム入門書です。

情報資料室 おすすめ本

今月のあ・そ・び

幼児室より

「おなべにぺったん」

- A4サイズのホワイトボード、油性ペン、シートマグネット、ビニールテープ、はさみを用意。
- ホワイトボードに油性ペンで鍋の絵を描く。
- シートマグネットを丸、三角、四角などの形に切る。
- 切ったシートマグネットにビニールテープを貼る。いろいろな色があるとカラフルに♪
- 鍋に④を貼ったりはがしたりして遊ぼう！

シートマグネットに絵をかいても楽しいパーツに♪

毎月恒例 よんでよんでの会

幼児室スタッフによるおススメ絵本の読み聞かせのほか、楽しい手遊びやふれあい遊び、紙芝居など！

1月5日(火) 11時～(約30分)
場所：1階ロビー ※予約不要

「男と女のさんかく劇場」 画/ブンノ絵巳

～マンガで考える「男女共同参画」～

最近、TVや雑誌などで「ジェンダー・バイアス」という言葉を見かけます。これは、「女らしさ・男らしさ」のような、社会的・文化的に作られた性差に対する固定概念や偏見を意味する言葉です。

マンガの中では、「代々女性に伝えられてきたぬか漬け」がきっかけで、「どうして息子には教えてこなかったのだろう？」とおばあさんが自分の中の固定概念に気づくシーンが描かれています。

表面「ミモザのリース」でも触れているように、日常には「当然」「当たり前」と無意識に決めつけてしまっている思い込みがたくさんあります。それをすぐに取り除くことは簡単なことではありませんが、自分の中にある「ジェンダー・バイアス」に気づき、疑問を持つことが大切です。

商品化したおばあさんのぬか漬けが好評で、テレビ取材も受けました。

ウチは代々受け継がれてきた男らしさの象徴です。

息子と一緒にやってみます。

お母ちゃん、ボクもやるよ。

男の子はあんなに遊んでいいじゃない！

昔...

ぬか漬けもあるよ、自分で出したら？

待ってね、ツツミン？

家の仕事と関係ない？

かっせん、なんで？

農作業はやるの？

思い込み